



組織基盤の強化や会員満足度の向上を目指す 新年度事業計画・予算などを承認

館林商工会議所では3月25日(火)、館林市文化会館「アザリア」において通常議員総会を開催し、令和6年度補正予算書、令和7年度事業計画書並びに収支予算書、労働保険事務組合事務委託手数料改定等について審議がなされ、原案通り承認された。

総会終了後には、アクサ生命保険株式会社群馬支社の高田昌彦支社長による健康経営セミナーが行われた。セミナー終了後には懇親会が行われ、参加者たちは懇親を深めていた。



(▲通常議員総会の様子)

事業計画

我が国の経済は、高水準の賃上げ等デフレから脱却し、新たなステージに移行するチャンスを迎えております。

一方で多くの中小・小規模事業者において人手不足が深刻化し、また原材料価格等の高騰が続く中、多くの中小企業はコスト上昇分を価格に転嫁し切れず収益が圧迫されながらも、人材の確保・維持のための賃上げに取組まざるを得ない状況に直面しており、依然厳しい状況が続いております。

本年度も引続き組織基盤の一層の強化に努め、社会経済変化に対応するための支援や、管内中小・小規模事業者の課題解決に向けたより丁寧な「提案型伴走支援」を実施するとともに、地域の企業ニーズに即した会員サービスを積極的に行います。

特に、「商工たてばやし」の配布による全会員事業所訪問を通して、気軽に相談できる「かかりつけ医」としてのワンストップ相談体制をより充実し、会員満足度の向上を目指します。

具体的には、資金繰り対策、事業承継、雇用対策、中心市街地活性化等の課題解決や、さらに女性の創業支援、SDGs対応、生産性向上・業務効率化のためのDX・AIの導入支援等にも新たに取組んでまいります。そのためにも、部会・委員会活動の活性化を図るとともに、商工会議所職員の支援能力の向上に努めます。

また、日本商工会議所をはじめ各地商工会議所や国・県・市との緊密な連携を図り、行政に対する政策提言など、地域経済の発展に取り組みます。

令和7年度収支予算

一般会計			
(収入)	単位：千円	(支出)	単位：千円
会費	31,300	一般事業費	13,020
事業収入	20,380	委託・補助事業費	5,555
補助金	8,125	管理費	46,359
委託金	7,560	特別会計繰出金	7,500
諸口	5,802	諸口	733
計	73,167	計	73,167

相談所会計			
(収入)	単位：千円	(支出)	単位：千円
補助金	50,930	経営改善普及事業費	1,950
繰入金	6,500	経営発達支援事業費	6,100
諸口	810	制度改正等の課題解決環境整備事業費	550
		事業環境変化対応型支援事業費	6,500
		管理費	41,140
		諸口	2,000
計	58,240	計	58,240